

事業所名

地域生活支援・交流ハウスふらっと

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

22日

法人（事業所）理念	大いばりでいこう。（障がいがあるからって…きがねしたってしょうがない。すきなこと言って！すきなことしよう！） いろんな人をぐるぐる巻き込んで作るごった煮ワールド！								
支援方針	障がいの有無に関わらず、全ての子どもたちが自分らしくのびのびと過ごすことができるよう、気持ちに寄り添いながら自立を目指して支援します。 本人とその家族が安心して生活をおくるための「かけこみ寺」地域の居場所となるよう、家族や兄弟の思いや暮らしに寄り添う支援を行います。 本人が自発的に表現できるように、きがねなくN0と言える環境をつくります。								
営業時間	9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	来所時と昼食後の検温、体調確認を行い、健康状態を把握します。 体調の変化があれば受診を促す、ご家族に報告する等適切に対応します。 口腔機能や感覚に配慮し、一人ひとりに応じた食事の提供と介助を行い、医ケア児には栄養剤やミキサー食などできる限り家庭と同じ形態や注入時間に配慮します。 食事後やトイレ後は、身だしなみを整えます。 遊び後は、お片付けができるよう声掛け・支援します。							
	運動・感覚	ボール遊び、トランプ、かくれんぼ、創作活動など、その日にご本人がやりたい活動にできる限り対応し、年齢や成長・本人の自主性に合わせて楽しみながら身体能力が向上するよう支援します。 感覚に特性のある児には、静かな環境で過ごせるように配慮します。必要に応じて個別に対応します。 散歩や屋内屋外での運動、音楽に合わせて手遊びやダンス、楽しみながら五感を最大限に生かすことができるよう支援します。							
	認知・行動	言葉での説明の理解が難しい場合は、活動の内容や時間をイラストや画像にして、手順を目で見て理解できるようにします。 花見やお祭りなど、季節の変化を感じられるようなところに出かけ、体験を通じて認知能力が発達するよう支援します。 お迎えの時間に合わせて片付ける、昼食や間食をスムーズに食べ始められるなど時間に合わせた行動ができるよう、一緒に時計を見ながら気持ちの切り替えを手伝ったり調節します。							
	言語 コミュニケーション	個々の児童の発達に合った言葉や指差し・身振り手振り等で、誰とでも意思の疎通ができるよう、個別に対応したり他者との間に入るなど工夫して対応します。 必要に応じてイラスト、簡単な手話やジェスチャーなどの非言語的コミュニケーションを用いて相互理解を図ります。 様々な年代の様々な人との相互作用により、コミュニケーション能力の向上を支援します。							
	人間関係 社会性	幅広い年代の様々な人と共に過ごし遊ぶことで、柔軟な心や思いやる気持ちを育むことができます。 スキンシップ遊びを通じて愛着を形成します。 公共施設等での遊びを通じて社会性を養います。							
家族支援	来所時、送迎時などにご家族に状況をお聞きし、必要に応じて困りごとの相談に乗ります。 他にご家族や地域の方々との交流の場として、ビアガーデン、クリスマスもちつき会、総会・交流会を開催しています。 子育てや障害に関する情報を提供します。 障害幼児の一時預かりや、不登校や小児がん(法外対象)の方の家族支援、土・日・祝日の利用や自主事業による時間外ニーズにも対応しています。	移行支援	必要に応じて相談支援専門員、学校や児童発達支援センター・他事業所等と連携し情報交換を行います。 障害の有無に関わらず、様々な年齢の人と関わりを持ちます。 保護者の希望により移行支援会議をして必要な書類を引継ぎする。						
地域支援・地域連携	近所の公園、スーパー、飲食店など、地域の社会資源を積極的に活用します。 ビアガーデン、マルシェ、クリスマスもちつき会、ふらっと展などを開催し、地域の方々との交流を図ります。 地域ボランティアや学生ボランティアを積極的に受け入れることで、交流の場をひろげます。 放デイワーキング、子ども部会、ケア会議などにも参加し、地域の連携を強化しています。	職員の質の向上	毎朝、支援にあたる前に支援内容や児童の特性について話し合う時間を持ちます。(人権、事故防止、虐待防止、安全管理など) 定期的に職員研修、スタッフ会議を行い、質の向上に努めます。 発達や障害に関する外部研修への職員派遣、オンライン研修への参加、関係機関主催の研修への職員派遣(教育、保育、障害など)、利用者自己評価アンケートの実施、関係機関の合同研修など						
主な行事等	みこし祭り、ビアガーデン、クリスマスもちつき会、ふらっと展など、季節の行事を利用者さんの特性やニーズに配慮しながら行っています。 防災訓練(年2回)								